

学校運営協議会議事録

校名	府立東高等学校
校長名	寺本 圭一

開催日時	令和5年4月24日(月)16:30～17:30
開催場所	大阪府立東高等学校 会議室
出席者(委員)	森 久佳 会長 江越 航 委員 仲 美師香 委員 赤井 礼子 委員 向井 秀俊 委員
出席者(学校)	寺本校長 田中教頭 森川首席 松岡実習教員
傍聴者	なし
協議資料	令和5年度「学校経営計画および学校評価」
備考	

議題等(次第順)

- ①学校運営協議会 会長、副会長の選出
- ②令和5年度「学校経営計画および学校評価」について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

①「大阪府学校運営協議会の運営に関する要綱」第13条に基づき、互選により会長に森委員、副会長に櫻井委員を選出した。

②令和5年度学校経営計画について、協議の結果全委員から承認された。
協議において、次のような意見が出された。

- ・重点目標として生徒が主体的に学ぶ授業をめざした取り組みを継続していく。校内における相互授業見学の実施に合わせて研究授業を行い、授業改善につなげていきたいと考えている。
- ・生徒の自主的な学習への取り組みや読書量の増加に向けた取組を積極的に進めている。今年度は学校経営推進費を申請して図書館改造計画に取り組み、自習室に加え班活動での議論などで活用できるスペースにしていきたいと考えている。生徒の意識の中で図書館の位置づけが変わることで自然と本を借りる生徒が増え、生徒のキャリアアップの一環になると考えている。
- ・課外の講座等へ積極的に参加する姿勢が見られる。一方で自分で考えて何か+αの取り組みを行うという点においては今後も改善の余地があると感じる。
- ・特別活動や部活動を通して生徒が主体となる学校行事へと改革し、生徒のリーダーシップ・パートナーシップの育成を図りたい。
- ・ChatGPTをはじめ、技術は使い方次第である。情報を鵜呑みにせず、その真偽を疑う嗅覚や感覚を養うためにも基礎学力は大切となる。頑なに使うなということではなく、賢く良心に従って使うことが大切である。また技術に使われないためにも、それらを使っているという意識を強く持つことが重要である。
- ・近隣住民からは真面目そうなしっかりとした生徒たちと評価されている。また自転車のマナーに関しても徐行運転や停止をするなど心づかいができる生徒が増えたと感じている。
- ・保護者アンケートでも高い評価を得ているが、それをホームページ等をはじめいろいろなところで発信していくことが大事ではないか。生徒主体でそういった取り組みを進めていくことも面白いと感じる。自分たちの学校を自分たちで発展させるという当事者意識を持たせることも重要だと考える。
- ・イメージはすぐに付与されるが、地道に価値を付与していくことも大切である。生徒自身が関わった地道なブランディングにつながる取り組みを期待している。

次回の会議日程

日時	令和 月 日()00:00～
会場	大阪府立東高等学校 会議室